

授業実践事例

小学校 第6学年 学級活動 単元名 「自分と友達のよさを見付け、関係を更に深めよう」

1 養護教諭の専門性を生かした指導の工夫

これからの学校保健に求められている養護教諭の役割の一つに、「保健教育への積極的な授業参画と実施」があります。そこで、養護教諭の職務の特質や専門性を生かし、授業参画をしていく際のポイントを挙げます。

4~5月頃

保健室経営計画【資料1】を職員会議で提案します。そこで、今年度の保健室経営目標、具体的な方策について職員に伝え、取組への理解と協力を仰ぎます。

➡詳しくは「保健室経営計画 FIRST STEP」へ

重点目標		児童生後の主な健康課題					
(1)保健室帰回来室者や不登校傾向の児童を把握し、連携して支援の充実を図る。		・不登校及び不登校傾向の児童が全体の〇％いる。 ・令和3年度保健室利用状況の結果、内科・健康相談・その他の合計〇人と、心因性が疑われる不調を訴えて療育室を訪れる児童が多い。					
到達度：1よくできた 2ほぼできた 3あまりできなかった 4まったくできなかった							
経営目標	保健室	自己評価		他者評価			
		到達度	向今後理由 て／	いつ だから	方法	到達度	助言意見
経営目標	保健室	保健室経営目標達成のための 具体的な方策 (※保健師の観点)					
		A) 保健室室長の多い児童や不登校傾向が見られる児童に関する情報及び保健室で把握した情報等を担任及びスクールカウンセラーと共有し、情報交換等を行う。		・保健室で把握した情報や児童の様子を常時担任や関係職員と共有することができた。		・養護教諭と情報を共有することにより、早期に問題把握ができた。 ① 2 3 4	
		※保健室利用や欠席状況等の分析や情報収集・共有により、早期に問題の背景や要因を的確に把握することができた。		学級担任 学年主任 関係者 関与取り		① 2 3 4	
		B) 保健教育（特別保健領域・保健指導）において担任等とＴＴによる指導を実施する。		6年生の学級活動でＴＴによる授業を指導者作成から関わり、実践することができた。 ① 2 3 4		・専門性を発揮していただき、ＴＴによる効果的な授業ができた。 ① 2 3 4	
C) 校内組織と定期的に会議をもち情報を共有して、組織的に対応できるようにする。		① 2 3 4		教職員・児童 年度末 関与取り		・会議の中で、情報交換や意見を組織的に対応できた。 ① 2 3 4	
※校内組織会議が定期的に開催され、情報を共有し、組織的に対応することができた。		① 2 3 4					
保健室経営目標1に対する総合評価				1 2 3 4			

【資料1】保健室経営計画

本校の健康課題として、不登校傾向児童が一定数いることが挙げられます。そこで、今年度の保健室経営計画は、よりよい人間関係づくりを目指して、**心の健康づくり**に力を入れて立てています。学級での取組の際に、必要な資料があれば御相談ください。

また、担任の先生との T T の授業も行いたいと思っています。ぜひ、お声掛けください。



授業前の取組

担任や他の教職員との情報交換から、児童の実態を把握します。



「心の健康」について、私のクラスで何か取り組めないかしら。欠席が増えている A さんや授業中の B さんの発言が気になっているんだけど…。

6 年担任



保健室でも、以前 Aさんから友達関係に悩んでいる話を聞いたことがあります。他の子供たちにも気になる様子があるのでしょうか。



この頃、クラスの子供たちの言葉遣いや表現の仕方が原因と思われるトラブルが起きている。Q-Uの結果も、AさんやBさんを含む数人の結果が気になっていて…。



多感な時期に差し掛かる頃なので、自分と友達のよさを見付け、関係を更に深めることができるような授業をしてみるのはいかがでしょうか？

いいですね！先生、TTで一緒に授業をしてもらえませんか？



日常的に、職員間で児童の様子を情報交換するように心掛けます。健康診断の結果や保健室来室時の様子、児童から聞いた情報等をその都度担任に伝えることで、その時々の子どもの状態に合った早期対応ができるようになります。また、状況によっては、担任だけで抱え込まず、他の関係教職員等と連携し、チームで支援を行うように働き掛けます。

2 学級活動(2)の内容と育成する資質・能力

学級活動「(2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」は、児童一人一人が、自らの学習や生活の目標を決め、その実現に向けて取り組むものです。具体的には、4つの内容が小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 特別活動編 に示されています。

本時では、以下の内容について取り扱いました。

■ 学級活動「(2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」

イ よりよい人間関係の形成

学級や学校の生活において互いのよさを見付け、違いを尊重し合い、仲よくしたり信頼し合ったりして生活すること。

この単元では、養護教諭が、児童の心身の健康課題に関して自校の実態を把握していることを生かして指導をすることができます。学級活動は、担任による指導が原則ですが、活動の内容によっては養護教諭の職務の特質や専門性を生かすと効果的な場合があるので、学級担任との連携を図りましょう。



3 第5学年及び第6学年の評価規準

よりよい生活を 築くための知識・技能	集団や社会の形成者としての 思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係を よりよくしようとする態度
日常生活への自己の適応に関する諸課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解し、健全な生活を送るための知識や行動の仕方を身に付けている。	日常生活への自己の適応に関する諸課題を認識し、解決方法などについて話し合い、自分に合ったよりよい解決方法を意思決定して実践している。	自己の生活をよりよくするために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自主的に課題解決に取り組み、他者と信頼し合ったりよりよい人間関係を形成しようとしている。

4 事前の指導 詳しくは「[授業デザイン FIRST STEP](#)」へ

児童の実態をより正確に把握するために事前アンケートを実施します。事前アンケートを実施することで、児童が事前にその事柄に目を向け、学習への関心を高めて、本時に臨むことができるようにします。

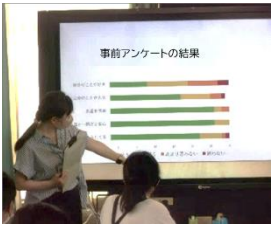
児童の活動	指導上の留意点	◎目指す児童の姿 【観点】〈評価方法〉
事前アンケートに、自分や友達について感じていることを記入する。	・自分や友達について感じていることを振り返る時間を設け、題材への意識を高められるようにする。	◎自分や友達について感じていることを進んで振り返ろうとしている。 【主体的態度】 〈自己肯定感チェックシート〉 佐賀県教育センターHP 平成30年度「プロジェクト研究」(小・中・高等学校教育相談) 「あなたのよかところ SAGA シート (自己肯定感チェックシート)」

5 本時のねらい

リフレーミング*を通して、ものの見方を変えることで、自分や友達のよさに気づき、友達との関係を更に深めようとする意欲を高める。

*ある出来事や物事を、今の見方とは違った見方をするすることで、それらの意味を変化させて、気分や感情を変えること。

6 本時の展開 詳しくは「授業デザイン FIRST STEP」へ

	児童の活動	指導上の留意点	
		T1(学級担任)	T2(養護教諭)
導入	1 今までの友達との関係について振り返り、本時の「めあて」を確認する。 	・養護教諭の職務の特質や専門性を生かし、授業に参加することを伝える。 ⇒ 工夫1:養護教諭が授業に参加する意義の説明(p.4) ・学級での児童の様子を振り返り、本時のめあてを提示する。 ・T2が提示した資料を基に、本時のめあてを確認する。	・本時の学習につなげるために、5年生の保健で学習した心の発達について想起させる。 ・思春期の今の時期、不安な気持ちが強くなることもあるが、よいところに目を向けることで心の健康を高め、元気に過ごすことができることを伝える。 ・事前アンケートの結果等から分かる児童の実態をグラフ等で提示し、自分や友達について互いが感じていることに目を向けることができるようにする。 ⇒ 工夫2:めあてにつながる事前アンケートの活用(p.4)
	本時のめあて 自分と友達の新たなよさを見つけ、関係をさらに深めよう。		
展開	2 リフレーミングについて知る。 	・新しい見方によって、短所を長所に置き換えられることを理解できるようにする。 ・支援が必要な児童へ個別に説明をする。	・養護教諭の専門性を生かした資料を基にリフレーミングについて説明する。 ・「アヒルとウサギ」のだまし絵を見せて、見方を変えると、違うものに見えることを知らせる。 ・アニメの登場人物を例に挙げて、リフレーミングの内容を理解できるようにする。 ⇒ 工夫3:養護教諭の専門性を生かした資料の提示(p.5)
	3 友達の短所について、ペアでリフレーミングする。 4 リフレーミングした内容についてグループで話し合う。 	・自作の「リフレーミング辞典」(p.8)を配り、必要に応じて参考にしてもよいことを伝える。 ・グループ活動でリフレーミングした内容について交流したり、意見を付け加えたりするよう伝える。	・机間指導を行い、手が止まっている児童に声を掛けたり、自作の「リフレーミング辞典」(p.8)を用いて活動を促したりする。 ⇒ 工夫4:児童の支援(p.6) 
まとめ	5 グループで話し合ったことを発表する。 6 リフレーミングを日常生活に取り入れることで自信が付き、意欲的に行動することができることを知る。	・グループで出し合ったリフレーミングの内容について学級全体で共有を図る。 ・T2とのロールプレイでリフレーミングしてよかった経験について話す。 ・性格にはよいも悪いもなく、見方によって短所にも長所にもなることを説明し、自分では短所と思っていたところを長所として捉え、生かせるよう伝える。	・発表で出た意見を板書してまとめていく。 ・T1とのロールプレイでリフレーミングしてよかった経験について話す。 ・物事をいろいろな方向から見るのが大切であり、新しい見方をすることで、心も元気になることを伝える。 ⇒ 工夫5:生活に生かすための例示(p.6)
	7 本時を振り返り、自分の取り組みたいことを決める。	・本時を振り返り、自分と友達のよさに気づき、関係を更に深めるための具体的な取組を決め、実践カード(p.8)に記入するよう伝える。	・養護教諭や保健室の役割を伝え、誰でも来室してよいことを伝える。 ・机間指導を行い、自分と友達のよさに気づき、関係を更に深めるための具体的な取組が書けるように助言する。 ⇒ 工夫6:授業後の個別支援や保健指導へつなげる(p.6)

7 本時における養護教諭の専門性を生かした指導の工夫

詳しくは「[授業デザイン FIRST STEP](#)」へ

授業の中では、保健室で把握している児童の健康課題や保健室来室者の生活実態などを踏まえて話をします。その際には、児童の実態に合わせた資料を提示し、自分事として捉えられるよう、児童とやり取りをしながら説明するようにします。

導入の場面

工夫1: 養護教諭が授業に参加する意義の説明

○自校の心身の健康課題を把握している養護教諭の職務の特質や専門性を生かし、授業に参加することを伝えます。



今日は、皆さんの心と体の様子をよく知っている保健室の先生と一緒に、心と体が元気になる楽しい授業をしましょう。

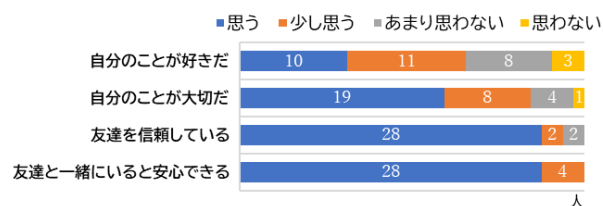
工夫2: めあてにつながる事前アンケートの活用

○授業の「導入」の場面では、事前アンケートの結果等の児童の実態を提示し、「めあて」につなげます。また、同時に日頃の保健室来室状況や健康相談等での気づきを伝えることで、児童が自分事として捉えることができるように工夫します。



皆さんに書いてもらった「あなたのよかとこ SAGA シート」をまとめてみました。皆さん、この結果を見てどう思いますか？

事前アンケートの結果 (32人中)



「信頼している」とか「一緒にいると安心」が多い！



そうですね。では、自分のことについてはどうでしょう？



自分のことを好きじゃない人がいるよ！



保健室で「自分のことを好きじゃない」と友達同士の話の中で言っていた人がいて、気になっていました。心と体はつながっています。心が苦しいと感じていると、お腹や頭が痛くなったり、夜眠れなかったりします。



心と体って、つながってるの？



そうなんです。だから、皆さんには、自分のことを好きになって自分を大切にしてほしいと思います。同じように、友達のよいところも見付けて、もっと仲良くなれるといいですね。



展開の場面

工夫3: 養護教諭の専門性を生かした資料の提示

○リフレーミングについて具体例を挙げて説明し、児童の理解を促します。

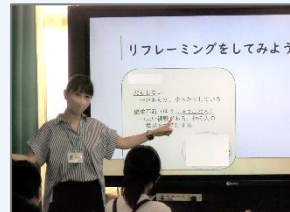


クラス全員で仲良く協力し合い、大変なときは助け合えたらいいと思います。そこで、今日は保健室の先生に、心と体が元気になる方法を教えてもらいたいと思います！

【具体例を挙げる】



心と体が元気になるリフレーミングをしてみましょう！皆さんがよく知っているアニメの登場人物の N さんの困ったところって、どのようなところでしょうか？



だらだらしていつも寝ているよ。



【具体例を基に考えさせる】



そうですね。皆さんが言ってくれたように、N さんの困ったところは、「だらしない」ところかな。では、リフレーミングしてみよう！「だらしない」の見方を変えると、どのような言葉になりますか。

う〜ん。よく分からないな。



【モデルを示す】



いつも昼寝をしている N さん「おおらかで、細かいところにこだわらない」という見方ができませんか？

なるほど！そのように見方を変えていけばいいんだ。



【再度モデルを示す】



では、同じように J さんについて考えてみよう。J さんの困ったところってどのようなところでしょうか？

いつも命令して、乱暴！



【モデルを基に考えさせる】



そうですね。では、リフレーミングして見方を変えてみたらどのようなようになりますか？

リーダーみたいとか、たくましいとか。



【実際の活動につなげる】



そう、いい調子！このように、自分がよくないと思っているところの見方を変えてみましょう！



児童と言葉のやり取りを繰り返し行うことで、児童から引き出した言葉に合わせて説明を加えることができ、子供の理解が深まります。説明を聞いた児童が「分かる」「できる」と感じるような言葉で伝えるようにしましょう。

工夫4:児童の支援

○活動が止まっている児童に個別に声を掛け、児童の活動をサポートします。



Aさんは、どんな言葉をリフレーミングしていますか？

「自分にあまい」って書いたんだけど、どんな言葉に変えたらいいかわからないんだ。



「リフレーミング辞典」(10 参考資料p.8 参照)に似たような言葉はありませんでしたか？

同じ言葉がないんだ。



じゃあ、一緒に考えましょう。「自分にあまい」ってことは、「自分の感情に素直に行動している」という見方ができませんか？

なるほど。そういうふうに変えればいいんだね！



全体に向けた説明だけでは活動の内容が理解できず、活動が止まる児童がいます。その児童には声を掛け、何に困っているのかを尋ねて、個別に対応をします。児童と目線の高さを合わせて声を掛け、児童のペースに合わせて話を聞くようにしましょう。

工夫5:生活に生かすための例示

○担任と養護教諭によるロールプレイで、日常生活にもリフレーミングの手法を取り入れるよさを伝えます。

【設定】月曜の朝



月曜日だあ。今日から学校が始まる…。6時間目まで勉強するの嫌だな～。

分かる！僕と同じだ！



こういう声、よく聞きますよね。では、リフレーミングしてみます。「月曜日、一週間の始まりだ！学校に行ったら友達に会えるし、休み時間は一緒にサッカーしたり、テレビの話をしたりできる！楽しみだな～」と見方を変えてみてはどうですか？

そういうふうに考えればいいんだ。今日の給食は、カレーだ！やった～とか？



同じ月曜の朝なのに、見方を変えると気持ちが全く違いますね！保健室の先生みたいに考えるとよい気持ちで学校に行くことができそう！

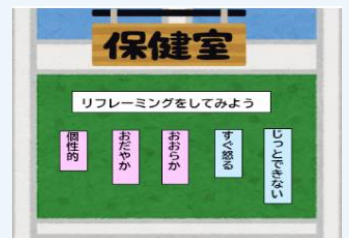
まとめの場面

工夫6:授業後の個別支援や保健指導へつなげる

○教室で授業を行うことで、児童と養護教諭とのつながりができ、個別の支援につなげることができます。
○全ての児童へ養護教諭が直接語り掛けることにより、保健室の効果的な利用につなげることができます。



保健室の掲示板上にリフレーミングを体験できるカードを貼っていますので、よかったら見に来てくださいね。そして、下級生にも、リフレーミングの仕方を教えてくれるとうれしいです。他にも分からないことや、聞きたいことがある人はいつでも保健室に聞きに来てくださいね。



8 事後の指導

授業後に、担任と情報交換を行い、指導内容の評価と改善を行います。

児童の活動	指導上の留意点	◎目指す児童の姿 【観点】〈評価方法〉
- 自分の立てた目標や取組について振り返る。 - 友達同士で取組を確認し合う。	- 事後に振り返る機会を設定し、実践化に向けて継続した取組になるように助言する。 - 帰りの会などを利用して、友達同士で取組を確認し合う場を設け、互いのがんばりを励まし合うことにより、実践の継続を図るようにする。	◎友達の話を参考にしながら、自分と友達のよさに気づき、関係を更に深めるための具体的なめあてを立て、進んで取り組んでいる。 【主体的態度】〈実践カード・観察〉

① 授業後に、児童の様子等について、担任と情報交換を行います。

 教室で、マイナス発言をする児童がいたときには、周りの子が声を掛けて一緒に言葉を考えている様子が見られるようになりました。

 以前から気になっていた A さんと B さんが、授業後の「あなたのよかとこ SAGA シート」でも自己肯定感が低い結果になっています。

A さんは、以前欠席が多い時期がありました。最近頭痛を訴えて保健室によく来室します。まずは保健室で話を聞いて、スクールカウンセラーにつなげることも検討しましょうか。

 保健室来室時には、下級生にリフレーミングを教えてくれている様子が見られます。

 保健室

② 授業後の行動の変容と実践の継続を図るために、1週間取り組んだ後の児童の実践カードへ「養護教諭からのメッセージ」を記入します。

1週間をふり振り返り、できるようになったことや、これからも続けたいことを書こう。

リフレーミングをしたら楽しく過ごせた。月曜日はクラブ活動があると思たら楽しかった。だからリフレーミングを続けたいと思った。

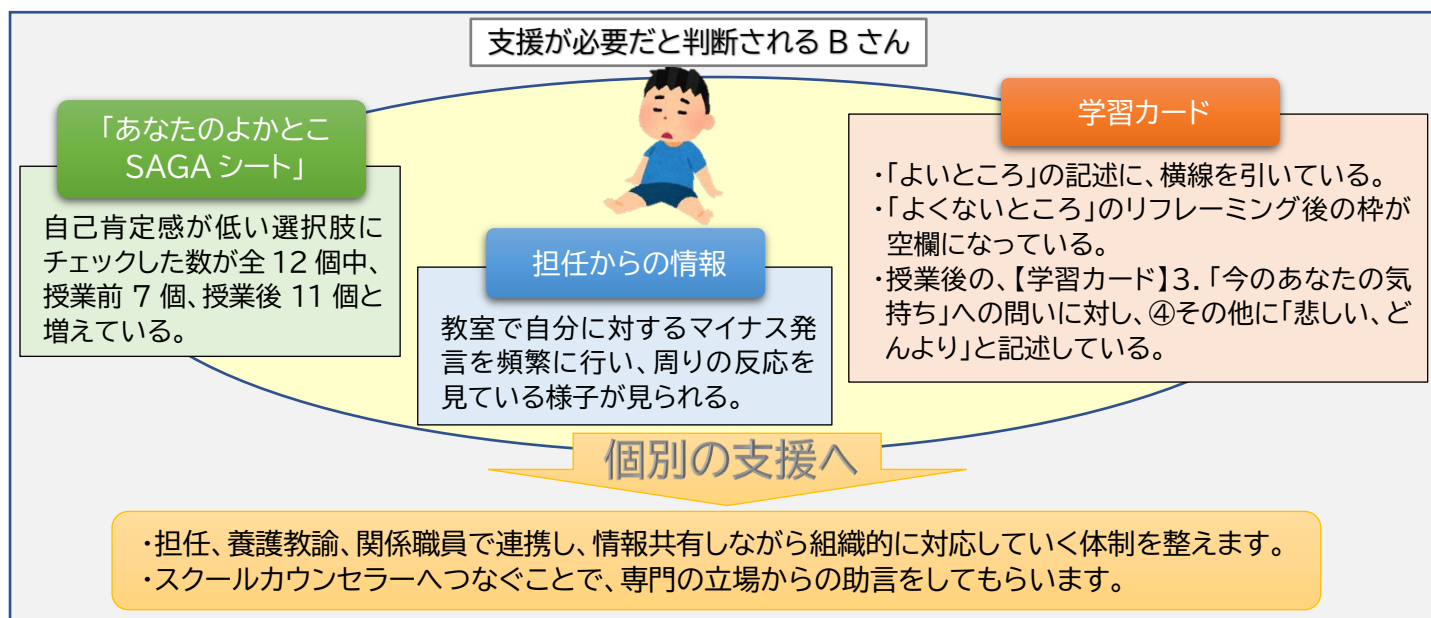
リフレーミングをすることで楽しいことができたようにうれしいです。月曜日は朝から笑顔で帰れると前持ちのいい1週間にはなりました。

1週間をふり振り返り、できるようになったことや、これからも続けたいことを書こう。

1週間、自分に対してリフレーミングをして、ポジティブに考えることができたので友達に声をかけたりができるようになりました。なのでリフレーミングは、これからも続けたいです。

リフレーミングすることで「ポジティブ」に考えることができるようになって、友達との関係が深まってきたように思えます。これからも続けたいです。より仲良くなれるとうれしいです。

③ 授業後に、支援が必要だと判断した児童を、個別の支援へつなげます。



9 授業者の声

今回、6年生の特別活動において、リフレーミングを活用した TT の授業を実践しました。事前に、学級担任から本人たちの思い込みが原因でトラブルに発展している事案があるという相談を受けました。そこで、学級担任と養護教諭による TT の授業を行い、自分や友達の短所についてリフレーミングすることで、互いの「よいところ」に目を向けることや相手の立場に立つこと、相手を理解すること、相手に共感することなどができるとについて子供に気付かせました。保健室経営をする中で、児童の健康実態や生活実態、保健情報等のデータが蓄積されます。そのデータを分析し、授業で直接養護教諭から児童へ伝える中で、児童自らが自己の発育や健康状態について関心をもつよう働き掛け、児童の主体的な姿勢や意欲を引き出すようにしました。このことにより、児童の心身の健康の保持増進へとつながることができたと思います。佐賀県教育センターHP「あなたのよかとこ SAGA シート(自己肯定感チェックシート)」や「授業デザイン FIRST STEP」を生かして、授業を行う際のポイントを整理し、全体の流れを見通して授業に取り組むことができました。

今回の実践を通して、保健室来室時の児童の様子や児童から聞いた情報等について、日頃から意識して担任や他の教職員と共有し連携を図っていくことで、問題の早期発見、早期対応が可能となると感じました。また、T2として授業をすることで日頃関わるのが少ない児童とも関わることができ、保健室や養護教諭の存在を伝えるよい機会となったと思います。

10 参考資料等

授業で使用した資料及びワークシートを以下に示します。

【リフレーミング辞典】は、児童の活動の手助けとなるように参考文献を基に作成しました。

【学習カード】は、児童が自己を振り返り、よくないと思っているところをリフレーミングできるように作成しました。

【実践カード】は、各自が、個人目標を常に意識して行動し、振り返るためのものです。日々、努力する様子が分かるように活用の仕方を考え、実践意欲の継続化を図るように作成しました。また、指導内容を保護者と共有するための欄を設けました。

リフレーミング辞典

見方を変えることで、自分や相手の短所を認め、長所に変えることができます。
「欠点も違うところから見ればよいところになる」自分や相手のよさに気付くことで、関係を深めることができます。

あ かわてんぼう	好奇心旺盛	た だらしない	お 知らず
あ えんぼう	人にかわいかられる	て でしゃばり	せ 世話好き
あ わてんぼう	行動的	な 長続きしない	色 色々なことに興味をもつ
い 意見が言えない	協調性がある	ね 根拠な	自分の内面を大切にしている
う うるさい	明るい、活発	の のんき	冷静
え えんぼう	物知り	は 八方美人	社会性がある
お 落ち着きがない	こまめに動く	反 反抗的	自立している
お となし	穏やか	ひ 人づきあいが下手	繊細
お 調子者	ユーモアがある	人に流されやすい	環境に順応しやすい
か カツとしやすい	一生懸命	あ ふざける	ノリがいい
変 変わる	獨立的	ま マイペース	自分らしさをもっている
頑 頑固	意志が強い	む 無口	話をよく聞く
く 空気が読めない	自分らしさをもっている	め 命令しがち	リーダーシップ
口 口が悪い	素直	自立したがる	素朴
喧 喧しい、雑気	おとなしい、よく整えている	目 目立たない	自己表現が活発
け 計画性がない	応用力がある	ゆ 優柔不断	ベストを尽くしたい
グ ぐち	自己管理ができている	ぶ よく考えない	行動的
こ 子どもっぽい	発願達上	ら 乱暴	たくましい
さ 些細なことでも悩む	細かいところによく気づく	わ わがまま	正直、感情豊か
し 自信がない	理想が高い		
しつこい	根気強い、ていねい		
自分がない	共感的		
消極的	落ち着いてコツコツやる		
心配性	慎重		
甘 整理整頓が苦手	やるべきことがたくさんある		



【リフレーミング辞典】

**自分と友達のよさを見付け
関係をさらに深めよう**

6年1組 番 名前

あなたのことについて教えてください。

1. わたしの良いところ

2. 良くないと思っているところ

⇒

リフレーミングしてみると

⇒

3. 今のあなたの気持ちに当てはまる番号に○をつけましょう。

① すっきり ② うれしい ③ もやもや
④ その他 ()

【学習カード】

**自分と友達のよさを見付け
関係をさらに深めよう**

1. 自分のめあて

2. 自分の立てためあてをどれくらい達成できましたか。

9月8日(木)	9月9日(金)	9月10日(土)	9月11日(日)	9月12日(月)	9月13日(火)	9月14日(水)

【例】

よくできた


まあまあできた


もう少し
できたらいいな


次こそ
がんばる!


1週間をふり振り返り、できるようになったことや、これからも続けたいことを書こう。

～おうちの方から一言メッセージ～

【実践カード】